

# 実践から学ぶ インクルーシブボランティア ー研究と対話の集い2026ー



障害や病気の有無、国籍等にかかわらず、誰でもその人に合ったやり方で参加ができる「インクルーシブなボランティア活動」が、地域の様々なフィールドで広がりを見せています。今回開催する「研究と対話の集い」では、このテーマに関する取り組みをされている団体に参集いただき、基調講演に加えて3つの分科会に分かれ、参加者と交流をはかりながら意見交換を行います。

2026  
**2.7** 土

**11:00-17:00**

**QUESTION 7階Creative Commons**

京都市中京区河原町通御池下る 下丸屋町390-2

(京都市営地下鉄東西線「京都市役所前」駅1番出口徒歩1分)

定員

現地参加：50名

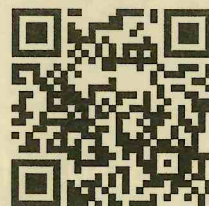
オンライン：30名

申込

右記QRコードより

お申込みください。

申込締切：1月31日まで



参加費

無料

※資料代として1,000円

内容

基調講演と3つの分科会を行います。

※詳細は裏面をご覧ください。

基調講演  
講師

加山 弾(かやま・だん)先生

東洋大学 福祉社会デザイン学部 社会福祉学科 教授

大阪人間科学大学や関西学院大学の助手を経て2006年度より東洋大学専任教員に。

【研究領域】地域福祉、コミュニティワーク、コミュニティソーシャルワーク。社会的孤立・排除、被災地支援等に対する地域福祉実践・政策を研究。

【主な著書】『ストーリーで学ぶ地域福祉』(有斐閣、共著、2020年)／『新版 よくわかる地域福祉』(ミネルヴァ書房、共著、2019年)／『つながり、支え合う福祉社会の 仕組みづくり』(中央法規出版、共著、2018年)／『地域再生と地域福祉-機能と 構造のクロスオーバーを求めて-』(相川書房、共編著、2017年)／『東日本大震災と地域福祉-次代への継承を探る』(中央法規出版、共著、2015年)／『地域におけるソーシャル・エクスクルーション-沖縄からの移住者コミュニティをめぐる地域福祉の課題』(有斐閣、単著、2014年)



問合せ

インクルーシブボランティア研究会 (日本福祉教育・ボランティア学習学会課題別研究) / 社会福祉法人大阪ボランティア協会  
E-mail: inclu-v@osakavol.org (担当: 岩田・森田)



# インクルーシブボランティアって？

インクルーシブボランティア研究会では、障害や病気の有無、年齢、国籍等にかかわらず、「ボランティア活動に参加したい」という思いを持った人が、合理的配慮のもと、その人に合ったやり方で参加できる活動を「インクルーシブボランティア」と位置付け、実践の意味や活動のノウハウ、ボランティアコーディネートのある方を検討してきました。

「インクルーシブボランティア」の広がりや、地域共生社会の実現に向けての大きな理念であり、実践だと考えています。活動に関わる皆さんが一堂に会し、ともに考える1日になればと期待しています。ご参加お待ちしております。

## プログラム

10:40ー

受付開始

11:00ー11:15

開会挨拶/趣旨説明

11:15ー12:15

全体会①：基調講演

『地域におけるソーシャル・エクスクルージョン（社会的排除）とボランティア～ボランティア参加が拓くインクルーシブな社会を目指して～』

講師：加山 弾先生（東洋大学 福祉社会デザイン学部 社会福祉学科 教授）

12:15ー13:15

休憩

13:15ー15:15

分科会

①「得意」を活かす「参加支援」で紡ぐ地域共生社会【京都企画・ハイブリッド対応】

コーディネーター：青山 織衣さん（社会福祉法人大阪ボランティア協会 事務局主幹）

登壇者：朝倉 美保さん（NPO法人Reframe（京都市） 代表理事）

河本 歩美さん（社会福祉法人京都福祉サービス協会 地域共生社会推進センター 代表）

植野 春菜さん（京都市中京区社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター）

②ボランティアを通じて社会とつながる就労支援の入り口づくり

コーディネーター：椎名 保友さん（NPO法人日常生活支援ネットワーク 理事）

登壇者：岡崎 由利さん（認定NPO法人 釜ヶ崎支援機構（大阪市西成区） 地域活性化事業部 責任者）

横山 泰三さん（NPO法人Wisa（大阪中央区） 理事）

③当事者が主役になってつくる居場所と出番の可能性

コーディネーター：永井美佳さん（社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事・事務局長）

登壇者：遠山 昌子さん（一般社団法人生き方のデザイン研究所（北九州市） 代表理事）

佐々木美香さん（インクルーシブ17（松山市） 代表 相談支援専門員）

浅沼 裕子さん（インクルーシブ17、CIL星空（松山市） 副代表）

15:15ー15:30

休憩

15:30ー16:45

全体会②：クロージングトーク

コーディネーター：妻鹿ふみ子さん（神奈川大学 非常勤講師）

コメンテーター：広野ゆいさん（NPO法人DDAC 発達障害を持つ大人の会 代表）

16:45ー17:00

閉会挨拶

17:30ー19:30

交流会（別途費用がかかります。）



プログラム詳細は  
こちら

主催

インクルーシブボランティア研究会（日本福祉教育・ボランティア学習学会課題別研究）  
社会福祉法人大阪ボランティア協会

協力

QUESTION（京都信用金庫）

後援

認定NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会（JVCA）  
京都府社会福祉協議会（申請中）/京都市社会福祉協議会（申請中）

本事業は、三菱財団の助成により実施しています。

